

第1章 市勢概要

1 地勢(位置・面積・気候)

郡山市は、福島県の中央に位置し、安積平野又は郡山盆地と呼ばれる平坦な地を中心に西高東低の地形で、西は猪苗代湖の一部を有し、東は阿武隈山地、北は安達太良山頂に達しています。

市域は、北緯37度15分58秒から37度37分34秒、東経140度2分10秒から140度33分52秒に位置し、東西46.78km、南北39.95km、総面積は猪苗代湖の一部も含まれ、757.20km²で、海拔は市役所の所在地で245mであります。

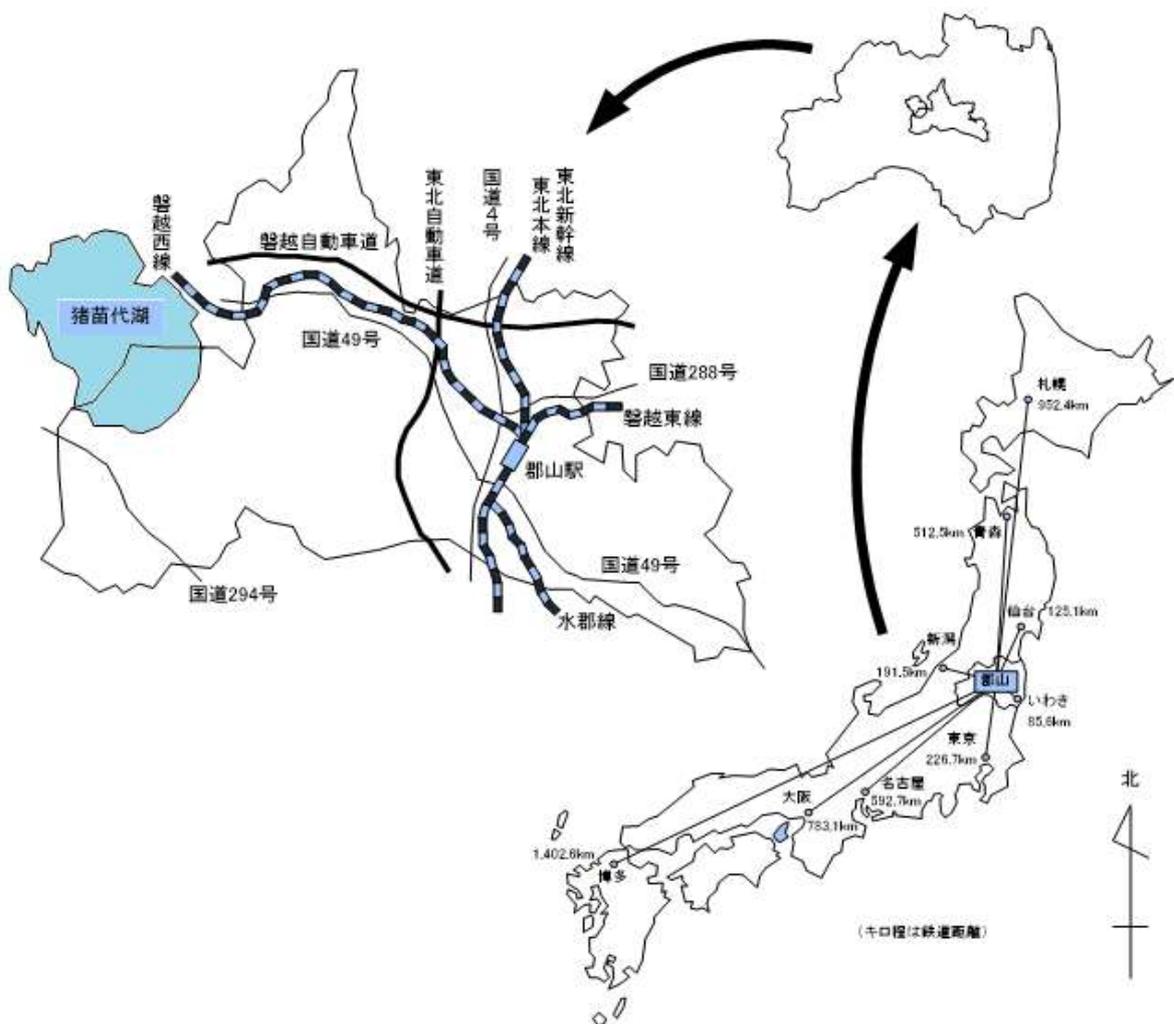
気候は、比較的穏やかな内陸性気候で、年間平均気温は約13度、降水量は1,000mm程度、平均湿度は74%で年間を通じての乾湿の差は少なく、住みやすい気候となっています。

本市は、東北地方の拠点都市、中核市として、交通の要衝にあり、中央部を東北自動車道・国道4号が南北に貫き、磐越自動車道・国道49号が東西に交差しています。また双葉町に通じる国道288号の起点にあたり、さらに、市の西端、湖南町を国道294号が横切っています。東北自動車道を利用すると、約3時間で首都圏へ入ることができます。

鉄道は、東北本線をはじめ磐越東線、磐越西線及び水郡線の結節点にあり、東北新幹線により郡山駅と東京駅間は約80分で結ばれています。

また、市街地から30分の距離に福島空港があり、札幌・大阪へとつながっています。

東北地方の拠点都市であり、さらに中核市として発展を続けています。



※ 郡山市のデータ(令和6年4月1日現在)

- 面積 … 757.20km²
- 人口 … 319,680人
- 世帯数 … 143,129世帯

第1章 市勢概要

2 人口及び世帯数の推移

【郡山市の国勢調査人口推移(各年10月1日現在)】

年次	世帯数	人口			一世帯当たり人口(人)	人口伸び率(%)
		男	女	計		
大正9年	4,822	12,346	13,872	26,218	5.4	—
大正14年	8,091	20,256	22,728	42,984	5.3	63.95
昭和5年	9,393	24,357	27,010	51,367	5.5	19.50
昭和10年	10,178	25,825	28,884	54,709	5.4	6.51
昭和15年	10,478	26,997	30,405	57,402	5.5	4.92
昭和22年	13,110	30,565	34,176	64,741	4.9	12.79
昭和25年	14,079	33,894	36,972	70,866	5.0	9.46
昭和30年	17,792	44,913	46,206	91,119	5.1	28.58
昭和35年	23,325	50,571	52,065	102,636	4.4	12.64
昭和40年	50,391	108,920	114,263	223,183	4.4	117.45
昭和45年	61,119	118,462	123,264	241,726	4.0	8.31
昭和50年	73,054	130,731	133,897	264,628	3.6	9.47
昭和55年	85,116	142,005	144,446	286,451	3.4	8.25
昭和60年	91,658	149,192	152,481	301,673	3.3	5.31
平成2年	99,931	155,645	158,997	314,642	3.1	4.30
平成7年	110,964	162,007	164,826	326,833	2.9	3.87
平成12年	120,229	165,988	168,836	334,824	2.8	2.44
平成17年	126,267	167,057	171,773	338,830	2.7	1.20
平成22年	131,740	166,336	172,376	338,712	2.6	△ 0.03
平成27年	137,164	163,160	166,485	329,645	2.4	△ 2.68
令和2年	140,441	161,830	165,862	327,692	2.3	△ 0.59

《参考》

年次	世帯数	人口			一世帯当たり人口(人)	人口伸び率(%)
		男	女	計		
令和2年	140,441	161,830	165,862	327,692	2.3	—
令和3年	141,527	161,101	165,048	326,149	2.3	△ 0.47
令和4年	142,396	160,009	164,086	324,095	2.3	△ 0.63
令和5年	143,043	158,864	162,875	321,739	2.2	△ 0.73

※ 国勢調査の人口を基にして、市内に居住する人口を毎月の届出による転入・転出・出生・死亡を加減したものです。

第1章 市勢概要

3 市域の変遷

年月日	合併した地域	合併した面積 (km ²)	合併後の面積 (km ²)	面積指数 (市制施行時=100)	合併後の人口	合併後の人口基礎数字
大正13年 9月1日	郡山市誕生(小原田村を編入合併、市政施行)	—	13.18	100	28,908	大正9年国調
大正14年 6月1日	桑野村を編入合併	6.67	19.85	151	31,242	大正9年国調
昭和29年 11月1日	富田村(喜久田村に編入する区域を除く。)を編入合併	6.43	26.28	199	74,512	昭和25年国調
昭和30年 1月1日	高瀬村と境界変更(大平、下合の一部を編入)	1.19	27.47	208	75,239	昭和25年国調
昭和30年 3月31日	大槻町を編入合併	16.23	43.70	332	81,512	昭和25年国調
昭和30年 11月1日	三春町と境界変更(旧中妻村の荒井、蒲倉を編入)	1.75	45.45	345	91,676	昭和30年国調
昭和30年 11月1日	三穂田村(川田の一部)と境界変更	—	45.45	345	91,684	昭和30年国調
昭和30年 11月15日	岩江村の一部(白岩、下白岩、阿久津、安原、横川、下舞木、上舞木の一部)を編入合併	10.29	55.74	423	95,161	昭和30年国調
昭和31年 10月10日	三春町(下舞木の一部)と境界変更	△ 1.50	54.24	412	94,621	昭和30年国調
昭和35年 4月1日	三春町(下舞木の一部、上舞木の一部)と境界変更	△ 0.09	54.15	411	94,608	昭和30年国調
昭和35年 10月1日	昭和35年10月1日の国勢調査結果に用いられた建設省国土地理院から公表された「昭和35年全国都道府県市区町村別面積調」による	2.25	56.40	428	102,636	昭和35年国調
昭和40年 5月1日	安積郡全町村(安積町、三穂田村、逢瀬村、片平村、喜久田村、日和田町、富久山町、湖南村、熱海町)、田村郡田村町と新設合併	590.70	647.10	4,910	196,951	昭和35年国調
昭和40年 8月1日	田村郡西田村、中田村を編入合併	82.33	729.43	5,534	213,771	昭和35年国調
昭和45年 11月1日	須賀川市(仁井田の一部)と境界変更	△ 0.01	729.42	5,534	241,726	昭和45年国調
昭和49年 9月1日	須賀川市(仁井田の一部)と境界変更	—	729.42	5,534	241,726	昭和45年国調
昭和49年 9月1日	本宮町(関下の一部、岩根の一部)と境界変更	—	729.42	5,534	241,726	昭和45年国調
昭和49年 9月1日	白沢村(松沢の一部)と境界変更	—	729.42	5,534	241,726	昭和45年国調
昭和54年 8月1日	本宮町(岩根の一部)と境界変更	—	729.42	5,534	246,628	昭和50年国調

第1章 市勢概要

年月日	合併した地域	合併した面積 (km ²)	合併後の面積 (km ²)	面積指数 (市制施行時=100)	合併後の人口	合併後の人口 基礎数字
平成元年 10月16日	岩瀬村(守屋の一部、今泉の一部)と境界変更	—	729.42	5,534	301,673	昭和60年 国調
平成元年 11月10日	国土地理院面積測定による変更	1.63	731.05	5,547	301,673	昭和60年 国調
平成11年 11月1日	猪苗代湖の境界確定による変更	26.01	757.06	5,744	326,833	平成7年 国調
平成26年 10月1日	国土地理院面積測定による変更	0.14	757.20	5,745	338,712	平成22年 国調